

京都の伝統産業 Traditional Industries of Kyoto

截金 (きりかね)



截金は、まず金箔を貼り合わせる作業から始まる。こうして厚みと腰を持たせた箔を細く裁断し、仏像や仏画軸に貼り付けていく。その作業は下書きもなく、すべてぶっつけ本番。経験と勘がものをいう作業である。今も仏教界の需要がほとんどだが、木箱の装飾など新しい用途も開発されつつある。

制作：京都市

京都の伝統産業 Traditional Industries of Kyoto

截金 (きりかね)



截金は、まず金箔を貼り合わせる作業から始まる。こうして厚みと腰を持たせた箔を細く裁断し、仏像や仏画軸に貼り付けていく。その作業は下書きもなく、すべてぶっつけ本番。経験と勘がものをいう作業である。今も仏教界の需要がほとんどだが、木箱の装飾など新しい用途も開発されつつある。

制作：京都市